

## 執筆者紹介（執筆順）

すぎ むら み な  
杉 村 美 奈 (Mina Sugimura)

京都ノートルダム女子大学人間文化学部英語英文学科准教授。

専門は、理論言語学。特に統語論と形態論のインターフェースにおける複雑述語形成のメカニズム、

また格の種類・省略に伴う統語論と意味論のインターフェースにおける意味解釈の効果を中心に研究している。

みや もと よう いち  
宮 本 陽 一 (Yoichi Miyamoto)

大阪大学大学院言語文化研究科教授。

専門は、理論言語学、心理言語学。特に統語論と意味論・語用論のインターフェースにおける量化詞解釈のメカニズム、項省略に関する L2 獲得モデルを中心に研究している。

とう えい  
陶 盈 (Ying Tao)

京都ノートルダム女子大学中国語非常勤講師。

主に日中、中日の翻訳・通訳および中国語の教材制作に携わってきた。現在は外国語習得研究の観点から効果的な中国語学習・指導のあり方について研究している。

京都ノートルダム女子大学  
言語文化研究 07 号

---

2019 年 3 月 31 日 発行

編集者 「言語文化研究」編集委員

発行所 「言語文化研究」刊行会

〒 606-0847

京都府京都市左京区下鴨南野々神町 1 番地

京都ノートルダム女子大学

電話 075 (781) 1173 (代表)